

# (3) アプリケーションの拡大促進のための取組(2)

ナノ統合ソフト説明会、講習会  
(計5回、のべ280名が参加)



ポスターセッションや実習も交えて開催し、アプリ開発者と利用者をより身近に。

生命体統合ソフト説明会、講習会  
(計4回、のべ300名が参加)



実験研究者や企業研究者との連続研究会  
(計21回、のべ400名が参加、うち民間企業70名)



実験研究者や企業研究者と連携し、半導体材料や燃料電池等の様々なテーマでディスカッション。実験研究と計算科学研究の共通課題を抽出し、アプリ実証研究を実施。

医薬品産業界向けセミナー  
(計4回、のべ330名が参加)



創薬研究におけるスパコンへの期待等、利用事例を交えて紹介。製薬企業を中心にのべ13社が参加。

グランドチャレンジアプリケーション  
公開シンポジウム  
(計8回、のべ1500名が参加)



開発者による講演だけでなく、産業界での利用事例講演やパネルディスカッションも交えて実施。

バイオスーパーコンピューティング  
シンポジウム  
(計4回、のべ640名が参加)



海外から著名な講演者を招待して開催。